

東海の建築の持続可能性と建築家の役割

～木質化・再生建築・ウォークブル～

プロセス志向の視点から、建築都市における重要なトピックスを探求し、持続可能な未来に向けた洞察を共有します。

日時 2024年5月25日(土)
13:30～16:30

場所 名古屋工業大学
4号館 1階ホール

定員：120名

参加費：日本建築学会会員1,000円 非会員1,100円 学生無料

申込みフォームURL (QRコード)

<https://forms.gle/SMQx5Gmp7mNm2PSL6>

振込先情報は、申し込みフォームおよび東海支部お知らせ欄をご覧ください
日本建築学会東海支部 お知らせ欄URL：<https://tokai.aij.or.jp/>

申込期限 5月13日(月)

振込期限 5月15日(水)



プログラム

1. 話題提供

講師

テーマ

元国交大臣
環境未来フォーラム代表理
リファイニング建築協会会長

前田武志

基調講演

日本福祉大学

坂口大史

木造建築と持続可能な社会

青木茂建築工房

青木 茂

木造のリファイニング建築

椋山女学園大学

村上 心

森と建築を繋ぐ/
中高層建築物の木質化/
ウォークを支援するサウンドスケープ

名古屋市立大学

太幡英亮

子どもの視点からのウォークブル・シティ

名古屋市住宅都市局長

日下雄介

名古屋市におけるウォークブルなまちづくり

※敬称略

2. ディスカッション

進行 夏目欣昇(名古屋工業大学)

話題提供をふまえたクロストーク

主催 日本建築学会東海支部(設計計画委員会)